

吉高スマイル通信 10月号

2019年10月10日第16号 発行

第71回体育祭

9月5日(木)、第71回体育祭「Continue つなぐ伝統 つくる伝説」が開催されました。3団体に分かれて行進、パネル、応援、ガイヤ、競技そして総合優勝を目指して競い合いました。お昼前には土砂降りとなり、一時は継続が危ぶまれましたが、何とかお天気も持ち直し最後までやり遂げることができました。ご観覧いただきました地域の皆様、保護者の皆様、あたたかいご声援をありがとうございました。

団名 優勝したのは下記団体です

輝櫻 (きざくら) 赤 3G1・3G2・2M・1E

猛獅 (たけじし) 黄 3M・2G1・2E・1G

鳳嵐 (ほうらん) 青 3E・2G2・1M

G:普通科 M:機械建築工学科 E:電気電子科

総合優勝 輝櫻

行進 鳳嵐

応援 鳳嵐

競技 輝櫻

パネル 猛獅

ガイヤ 鳳嵐



主権者教育講座

9月27日（金）に生徒会役員選挙にあわせて、愛媛県選挙管理委員会から講師をお招きして主権者教育講座が行われました。18歳選挙権が導入されてからの投票率の推移や選挙の重要性など詳しく説明していただきました。



生徒会役員選挙

9月27日（金）に生徒会役員選挙が行われました。生徒会役員選挙立候補者の立会演説を行い、投票にのぞきました。吉田高校の未来に清き一票を投票しました。1票を投じることの重さを考える1日になりました。



高校生による防災課題研究発表

9月15日（日）、道の駅みなとオアシスうわじまきさいや広場において、宇和島青年会議所主催「防祭・BOS A I・未来のウワジマ防衛タイ」が催され、本校からは2年生の若下さん（吉田中出身）が発表を行いました。宮城県気仙沼市で被災地の高校生と交流し、活動の様子を学んできた研修報告「震災後の今 現地の人々が考えること」として発表を行いました。現地で学んできたことや、これから地域で取り組まなければならないこと、地域や学校、公共の施設の防災に関する意識を底上げしていきたいという思いを、しっかりと発表してくれました。



鉄筋職種実技指導

9月18日（水）、愛媛県鉄筋業協同組合様による出前授業を行いました。2年機械建築工学科の生徒を対象に、鉄筋工事の役割や重要性を教えていただくとともに、実際に鉄筋の組立作業や圧接作業をさせていただきました。結束作業も初めはぎこちない手つきでしたが、次第にうまくなるようになりました。また、職人さんの熟練の技術・技能を間近で見せていただき、またとない経験となりました。

吉田高校では、地域の方々のお力を得ながら、ものづくりを通して将来の地域の産業界を担う人材の育成に努めています。



ロボットアメリカンフットボール

8月31日（土）、高校生によるロボットアメリカンフットボールが愛媛県武道館において行われました。本校からは機械技術部の生徒たちが出場し、熱戦を繰り広げました。これは「えひめ未来のしごと博・えひめITフェア2019」の企画のひとつとして開催されました。フェアには多くの方が来場されて、盛り上がりを見せていました。また、興味を持った子どもたちにはロボット操作を体験してもらい、身近に感じてもらえたのではないのでしょうか。



愛媛県民だより「愛顔(えがお)のえひめ9月号」

愛媛県民だより「愛顔(えがお)のえひめ9月号」に、「めざせ！てっぺん！キラリと輝く高校生たち」として、3年普通科の山口さん（城南中出身）、2年普通科の宇都宮さん（吉田中出身）、松根さん（吉田中出身）の共同研究による「あら檜の実（どんぐり）の転がり方についての研究」が武蔵野大学第5回数理工学コンテストにおいて最優秀賞を受賞した記事が掲載されています。



私たちは「あら檜の実（どんぐり）の転がり方の研究」という研究作品で応募し、最優秀賞に選ばれました。今回の実験では、予想しなかった結果が出ることもありましたが、実験することの面白さを実感し、納得のいく研究結果が得られました。最優秀賞をいただいたことが目標になり、今後も向上心を持って、さまざまなことに挑戦したいと願っています。(山口石織、宇都宮千尋、松根 奏)



「精神を修め、知と技を練る吉田高校」
愛媛県立吉田高等学校
〒799-3794 宇和島市吉田町北小路甲10番地
TEL 0895-52-0565 FAX 0895-52-4616
<https://ehm-yoshida-h.esnet.ed.jp/>

